

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月9日

上場会社名 パシフィックシステム株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3847 URL <http://www.pacific-systems.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 永史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 大久保 光敏 (TEL) 048-845-2200
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	6,110	1.8	308	7.1	309	8.5	206	10.7
29年3月期第3四半期	6,004	7.6	288	36.6	284	28.2	186	26.9

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 214百万円(△5.1%) 29年3月期第3四半期 226百万円(44.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	139.40	—
29年3月期第3四半期	125.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	6,371	4,147	65.1
29年3月期	6,425	4,058	63.2

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 4,147百万円 29年3月期 4,058百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	85.00	85.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,543	7.5	550	△11.6	556	△10.4	373	△8.6	252.27

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	1,480,000株	29年3月期	1,480,000株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	287株	29年3月期	287株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	1,479,713株	29年3月期3Q	1,479,713株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたって注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用・所得情勢等の改善により緩やかな回復傾向が続きました。先行きに関しましても、金融政策の不確実性等による景気の下振れリスクもありますが、緩やかな回復傾向が続くと想定されます。

当社グループが属する情報サービス業界におきましては、ソフトウェア投資は横ばいとなりました。

このような状況のもと、当社グループは17中期経営計画（2015年度～2017年度）の基本方針に従って、主要事業の推進に取り組みました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、機器等販売、システム販売、システム運用・管理等で増加したため、6,110百万円（前年同四半期と比べ1.8%増収）となりました。利益につきましても売上高の増加により、営業利益308百万円（同7.1%増益）、経常利益309百万円（同8.5%増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益206百万円（同10.7%増益）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりです。

①機器等販売

売上高は子会社の機器販売やメーカー保守の増加により、1,126百万円（前年同四半期と比べ1.7%増収）となりました。セグメント損益は売上高の増加及び販売費の減少により、55百万円の利益(前年同四半期は14百万円の利益)となりました。

②ソフトウェア開発

売上高は受注時期がずれ込んだ案件があったこと等により、790百万円（前年同四半期と比べ16.7%減収）となりました。セグメント損益は売上原価及び販売費の減少により、147百万円の利益(同0.1%減益)となりました。

③システム販売

売上高は生コンプラント向け制御盤については減少しましたが、生コン協組システムおよび画像処理システムで増加したことにより、1,868百万円（同9.1%増収）となりました。セグメント損益は売上高の増加及び販売費の減少により、244百万円の利益(同46.4%増益)となりました。

④システム運用・管理等

売上高はデータセンタ業務等の増加により2,325百万円（同4.0%増収）となりました。セグメント損益は売上高の増加により、671百万円の利益(同3.7%増益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて0.4%増加し、3,886百万円となりました。これは、主に受取手形及び売掛金が759百万円減少したものの、仕掛品が552百万円、現金及び預金が227百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.7%減少し、2,485百万円となりました。これは、主に無形固定資産が62百万円減少したことによります。

この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて0.8%減少し、6,371百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて7.3%減少し、1,809百万円となりました。これは、主に流動負債その他に含まれている前受金が144百万円増加したものの、賞与引当金が200百万円、未払法人税等が107百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて0.3%減少し、414百万円となりました。これは、主に固定負債その他に含まれているリース債務（固定）が11百万円減少したことによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて6.0%減少し、2,223百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて2.2%増加し、4,147百万円となりました。これは、主に株主配当金の支払が125百万円あったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益を206百万円計上したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績は概ね当初予想通りに推移しており、通期の業績予想につきましては、平成29年5月12日に公表した予想に変更はありません。

当連結会計年度（平成30年3月期）の業績見通しにつきましては、売上高9,543百万円、営業利益550百万円、経常利益556百万円、親会社株主に帰属する当期純利益373百万円を見込んでおります。

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績は、経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により、予想値と異なる場合があります。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	845,456	1,073,019
受取手形及び売掛金	1,887,939	1,128,518
リース投資資産	429,331	419,347
商品及び製品	93,225	71,806
仕掛品	323,865	875,870
原材料及び貯蔵品	38,191	28,735
その他	256,036	289,839
貸倒引当金	△1,960	△1,028
流動資産合計	3,872,083	3,886,109
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	652,496	632,856
土地	531,977	531,977
その他(純額)	417,389	398,265
有形固定資産合計	1,601,862	1,563,099
無形固定資産	410,439	348,355
投資その他の資産		
退職給付に係る資産	209,090	213,930
その他	359,689	393,155
貸倒引当金	△27,646	△33,403
投資その他の資産合計	541,133	573,682
固定資産合計	2,553,435	2,485,137
資産合計	6,425,519	6,371,246
負債の部		
流動負債		
買掛金	694,868	606,114
短期借入金	-	70,000
未払費用	258,576	258,573
未払法人税等	144,788	37,509
賞与引当金	347,587	147,363
アフターコスト引当金	44,398	31,482
受注損失引当金	-	3,864
その他	461,202	654,881
流動負債合計	1,951,422	1,809,789
固定負債		
退職給付に係る負債	2,357	7,241
その他	413,005	406,817
固定負債合計	415,363	414,059
負債合計	2,366,785	2,223,849

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	777,875	777,875
資本剰余金	239,946	239,946
利益剰余金	2,960,530	3,041,033
自己株式	△462	△462
株主資本合計	3,977,889	4,058,392
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	140,145	143,518
退職給付に係る調整累計額	△59,301	△54,514
その他の包括利益累計額合計	80,844	89,004
純資産合計	4,058,733	4,147,396
負債純資産合計	6,425,519	6,371,246

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,004,595	6,110,151
売上原価	4,571,267	4,566,926
売上総利益	1,433,327	1,543,224
販売費及び一般管理費	1,144,841	1,234,354
営業利益	288,485	308,870
営業外収益		
受取利息	17	7
受取配当金	4,418	4,495
受取手数料	1,547	1,524
受取保険料	643	3,179
補助金収入	9,129	11,332
その他	1,706	2,215
営業外収益合計	17,462	22,756
営業外費用		
支払利息	1,208	1,011
売上割引	3,108	1,678
貸倒引当金繰入額	15,000	10,000
事務所移転費用	-	8,216
その他	1,824	1,635
営業外費用合計	21,141	22,540
経常利益	284,807	309,085
特別利益		
固定資産売却益	-	280
特別利益合計	-	280
特別損失		
固定資産除却損	878	737
特別損失合計	878	737
税金等調整前四半期純利益	283,928	308,628
法人税等	97,661	102,348
四半期純利益	186,266	206,279
親会社株主に帰属する四半期純利益	186,266	206,279

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	186,266	206,279
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34,090	3,372
退職給付に係る調整額	5,647	4,787
その他の包括利益合計	39,737	8,159
四半期包括利益	226,004	214,438
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	226,004	214,438
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年5月13日 取締役会	普通株式	110,978	75	平成28年3月31日	平成28年6月20日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成29年5月12日 取締役会	普通株式	125,775	85	平成29年3月31日	平成29年6月26日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日
後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア 開発	システム 販売	システム運 用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,107,654	948,595	1,712,804	2,235,540	6,004,595	—	6,004,595
セグメント間の内部売上高 又は振替高	80	8,702	806	31,215	40,804	△40,804	—
計	1,107,734	957,297	1,713,610	2,266,756	6,045,399	△40,804	6,004,595
セグメント利益	14,453	148,150	166,859	648,094	977,558	△689,072	288,485

(注) 1 セグメント利益の調整額△689,072千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	機器等販売	ソフトウェア 開発	システム 販売	システム運 用・管理等	計		
売上高							
外部顧客への売上高	1,126,120	790,171	1,868,498	2,325,360	6,110,151	—	6,110,151
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	10,941	2,845	30,183	43,970	△43,970	—
計	1,126,120	801,112	1,871,343	2,355,544	6,154,121	△43,970	6,110,151
セグメント利益	55,523	147,940	244,235	671,854	1,119,553	△810,683	308,870

(注) 1 セグメント利益の調整額△810,683千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。